

第34回東北小児喘息アレルギー研究会
第5回東北地区小児アレルギーケア研究会

－ プログラム －

【会長挨拶】 13:00～13:05

- ・ 第34回東北小児喘息アレルギー研究会 佐々木美香 (国立病院機構 盛岡医療センター 小児科)
- ・ 第5回東北地区小児アレルギーケア研究会 村里 智子 (国立病院機構 盛岡医療センター栄養管理室)

【特別講演1】 13:05～14:05

座長 本間 信夫 (米沢市立病院 小児科)

『 やっぱり皮膚科は外用薬！～残念なスキンケアにはコレクチム軟膏？～ 』

○演者 安部 正敏 (医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック 院長)

【総会】 14:05～14:15

東北小児喘息アレルギー研究会・幹事会報告

代表幹事 三浦 克志 (宮城県立こども病院 アレルギー科)

【休憩】 14:15～14:20

【製品紹介】 14:20～14:30

コレクチム軟膏について： 鳥居薬品株式会社

【一般演題】 14:30～15:00 (1演題10分：発表6分・討論4分)

座長 北沢 博 (東北医科薬科大学 小児科)

1) 当クリニックにおけるアレルギー診療のPAEの役割

○松田 裕美子、福盛田 修

ふくもりたこどもクリニック・アレルギー科

2) 宮城県保育施設のアレルギー疾患対応調査 (第2報) : 保育施設職員の食物アレルギー対応に関する情報収集の現状

○市川 由香里、北沢 博、伊藤 沙貴子、大場 周平、阿部 聖、川合 英一郎、福與 なおみ、森本 哲司

東北医科薬科大学医学部 小児科

3) 乳児のスキンケア指導をおこなう看護職の認識と指導の実態

○高橋 育子1)、本間 恵美2)

1) 山形大学大学院 医学研究科看護学専攻博士後期課程、 2) 米沢市立病院 看護部

【指定講演】 15:00～15:30

座長 村里 智子 (盛岡医療センター 栄養管理室)

『熊本地震の災害支援の経験から考えたPAEができる災害支援』

○演者 金子 恵美 (国立病院機構 福岡病院 小児看護専門看護師/小児アレルギーエドゥケーター)

【座談会 (PAE企画)】 15:30～16:20 (1演題10分、総合討論20分)

「東北の災害時体制：現状と今後の課題」

座長 三浦 克志 (宮城県立こども病院 アレルギー科)

座長 金子 恵美 (国立病院機構福岡病院 小児看護専門看護師/小児アレルギーエドゥケーター)

コメンテーター 伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センター長)

1) 食物アレルギーをもつ子と保護者の被災と課題 ～東日本大震災及び令和元年東日本水害被災から見たもの～

○緑川 琴江 (いわき市アレルギーっ子交流会「もぐのび」代表、防災士、福島県アレルギー疾患医療連絡協議会委員)

2) アレルギー患者支援から見た課題と災害への備え

○山内 美枝 (「いわてアレルギーの会」代表、岩手県アレルギー疾患医療連絡協議会委員)

3) 「栄養士会が果たす被災者支援」 ～やれなかったこと、やるべきこと～

○澤口 眞規子 (公益社団法人岩手県栄養士会会長、岩手県アレルギー疾患医療連絡協議会委員)

【休憩】 16:20～16:25

【特別講演2】 16:25～17:25

座長 佐々木 朋子 (国立病院機構 盛岡医療センター 小児科)

『災害時のアレルギー疾患の対応； 平時から非常時につながる取り組みを目指して』

○演者 伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センター センター長)

【閉会の挨拶】 17:25～17:30

第35回東北小児喘息アレルギー研究会

会長 本間 信夫 (米沢市立病院 小児科)

copyright(c) gakkai kenkyuukai jp All rights reserved.